

宇治三室戸寺・平等院レポート



6期生平成27年度最初の全体レクリエーションが、宇治の三室戸寺(西国三十三か所の第十番札所)・仏徳山展望台・宇治上神社・平等院とアジサイとハスを見て、世界遺産を巡るコースで開催されました。アンケート調査では13名と一番多いイベントとして支持されたのですが、いざ蓋をあけると参加者は男性5名・女性2名の計7名と半減していました。雨がパラつく曇り空で、気温も高く無いアジサイとハスを見るには良い天候でした。

日時：平成27年6月16日 8:30～15:30

行程：京阪淀屋橋駅集合 8:30⇒京阪特急 8:50⇒中書島駅乗換⇒三室戸駅 9:36⇒三室戸寺 10:10⇒アジサイ苑 11:30⇒仏徳山展望台(昼食)12:30⇒宇治上神社(世界遺産)12:50⇒平等院(世界遺産)13:30⇒塔の島 14:10⇒京阪宇治駅 14:40⇒京阪淀屋橋駅 15:30⇒解散



三室戸寺に入るとまず右手にアジサイ苑があり、先にお参りをするために約60段の階段を上がる。鉢植えのハスがたくさん並べあり、大きく多様な花卉や色合いが見事でした。宇賀神や牛・兎などのご利益のある石造等が多く、幼稚園からの遠足やほかの参詣客でにぎわっていました。ひとしきりハスの鑑賞とお参りを済ませ、アジサイ苑へ。1万株を超える多種多様な花が咲き誇り、まるで迷路に迷い込んだアリス・イン・ワンダーランドのような素敵で素敵な世界でした。花卉が細い風車のようなものや、濃い紅色やピンクの色合い等、他では見られない種類も多く、一同感心していました。

次の仏徳山展望台へ行って昼食。目の前を宇治川が流れ、対岸には平等院や宇治の町並みが広がる景色を見ながらお弁当をいただきました。標高130mほどの展望台から降りてすぐ下の宇治上神社へ。宇治七名水の内、唯一現存する清冽な桐原水で手を清め、拝殿・本殿とお参りして、参道の鳥居前で丁度結婚式の手配に来ていた式場の係の方に集合写真を撮っていただきました。塔の島に渡る歩道橋は、雨で増水していて通行不可となり、下流の宇治川橋を渡って対岸に渡り、平等院へ行くことになりました。

平等院は、高校生や外国人客が大勢来ていて、今日一番のにぎわいです。宝蔵院などを見て回り、宇治川の方へ出て十三石塔を見ようとしたのですが、大分下流に出てしまい諦めて、水位の下がった塔の島へ少しだけ渡りました。門前町の土産売り場では、外国人観光客が免税店で爆買い？をしているのを目撃しました。自宅の出発から帰宅までの歩行数は約 2.1 万歩で約 14.7km 歩いた事に成ります。少し雨模様でしたが、見事なハスと多様なアジサイを鑑賞し、改装なった平等院を見て大満足です。企画実行をしていただいたレクリエーション委員の方々に感謝いたします。









上記五枚の写真は高田寿昭氏提供 集合写真は人物拡大のために一部トリミングしています